

六郷特別出張所管内	
人口	男32,710名
	女31,068名
	計63,778名
世帯数	30,368世帯
平成19年9月1日現在	

# 六郷わがまち

発行 わがまち大田  
 六郷地区推進委員会  
 編集 「六郷わがまち」編集委員会  
 事務局 大田区六郷特別出張所  
 〒144-0055  
 大田区仲六郷2-42-2  
 電話 03(3732)4885(代)

## まちをきれいに！美しく！

わがまちには花やみどりを守り育て、安らぎを与えてくれたり、清掃活動でまちをきれいに保ち安心をもたらしてくれたりする、さまざまな自主的な活動があります。今号ではその活動のいくつかを紹介します。

### 東六郷一丁目公園 鳥のひろば児童公園

(東六郷一丁目町会)

「東六郷一丁目公園」と「鳥のひろば児童公園」は、住宅地の一角にあります。園内には桜の木が十数本あり、毎年、花見を楽しんでいます。

「ふれあいパーク活動」に応募して、大田区から管理を任されて以来、現在まで「美化運動」の一環として、公園の清掃と花壇の水遣りを行っています。最近ではPTAのお母さん達と子どもさんも参加してくれるようになりました。

普段の清掃では、植え込みの周り、吸い殻入れの清掃を念入りに行っています。

以前はくずかごを設置していたのですが、家庭内のごみなど外からのごみが投げ入れられるようになったので、数年前にこのくずかごを撤去しました。

しかし、園内のあちらこちらに、空き缶やペットボトル、それにお菓子の空き袋などが捨てられているのが目立つようになりました。自分で出したごみは自分で持ち帰る、ただそれだけ

### 宮本台緑地公園

(宮本町会)

宮本町会・六寿会(会長持田好一)では、町内唯一の「区立宮本台緑地公園(仲六郷4-30)」の環境美化を目的にボランティアで公園を清掃しています。

当公園は現在の六郷橋竣工(昭和59年3月)後、旧六郷橋を記念して東京側立体ロータリー脇に昭和61年1月に創設されました。公園入口に旧六郷橋の橋門(鉄製)と親柱(大理石に六郷橋と刻印)が保存設置されています。公園完成と同時に六寿会清掃部が始めた清掃は、今にいたる22年間続いています。現在17人4班体制で毎月8回行っています。

今後とも当公園が地域の皆様

のことができないのですから嘆かわしいことです。

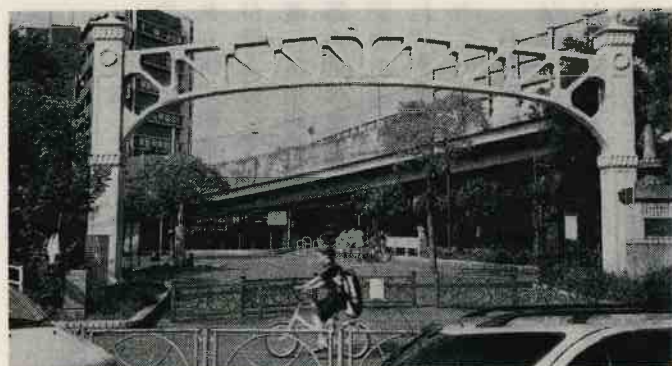
春の桜の花の散った後の清掃、また、秋から初冬にかけての落葉の清掃は大変です。この時期には分別して処分されるごみの量が45リットル入りのごみ袋で40袋近くになることもありまして、そこで落ち葉は公園の片隅に蓄積して腐葉土として使用することにしました。

花壇は、花好きの人達が、四季折々に草花を植えて世話をしてくださっています。花を愛でながらの水遣りは楽しいものです。近くに散水栓も設置され水遣りも大分楽になりました。

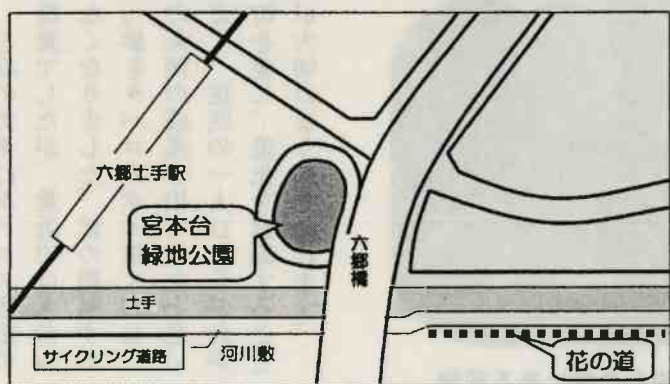
その他に遊具類(ブランコ、ジャングルジム、滑り台、鉄棒)などの点検、トイレのつまり、水飲み場の点検なども欠かせません。とくに砂場の点検は念入りに目を光らせるよう心がけています。心無い人たちによって割られたガラスの破片が砂場に散らばっていることがあるからです。

以上のような事柄を日常的な活動としています。

にさらに親しまれてご利用いただけるよう清掃活動に頑張っています。



橋門のアーチが美しい公園です



### 宮本台緑地公園と「花の道」の付近略図



落ち葉で作った腐葉土が草花の栄養に

「ふれあいパーク活動」公園を「地域の庭に」をスローガンに大田区が地域の人たちに参加を呼びかけ、平成14年に始まりました。自分の地域にある公園をさまざまなアイデアで有効活用をしていこうという活動です。対象は三千平方メートル以下の公園で、現在大田区約五〇〇の公園のうち一八公園が参加しています。六郷地区では19の公園が参加しています。連絡先(大田南地域行政センター)まちなみ整備課  
 ☎(5713)2006





長年の美化活動の成果で見違えるほどきれいに

多摩川「花の道」

(宮本町会)

多摩川河川敷六郷橋の下流側サイクリングコース沿いに一〇〇メートルにわたり、花壇が続いています。季節折々の花々が咲き、サイクリング・ジョギング・ウォーキング・散策などをする人々の心と目の保養になっています。

「花の道」と呼ばれるこの道は、平成10年頃よりNPO法人「大田・花とみどりのまちづくり」のメンバーおよび「大田区立くすのき園」「宮本町会はじめ近隣関係町会」が協力して定期的に花壇を整備し、種まき、草とりなど常に手入れをしているお陰です。

これからも花壇が管理され、地域が美化推進されることを願うとともに、私達も花々を大切に、観賞していきます。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

ごみを拾って三十四年

(西六郷二丁目町会)

昭和40年代後半の頃、六郷川で釣りをする人々と汚れた土手を清掃しようと話し合いました。そのことを町会で取り上げ、月1回のごみ集めに乗り出しました。その頃の土手は草が伸び放題。その頃の土手は草が伸び放題。題。びんや空き缶、一般ごみ、タイヤに布団、マットレスなどが捨てられ散乱しておりひどいものでした。

ごみを拾って三十四年。長い間拾い続けたかいあったか、また最近では土手の補強改修工事も完了して見違えるほどきれいになりました。

NPO法人

大田・花とみどりのまちづくり

会の名の通り、人の心に潤いを与えてくれる花やみどりを守り、育て、まち中に増やしていくための活動を行い、さまざまなボランティア活動を通して、住み良いまちづくりに目指しています。主に駅前や公共施設の花壇や緑地で活動しています。

連絡先(事務局)

☎(3734)7932



サイクリングロードに咲く「花の道」(平成19年7月撮影)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

定例で毎月一回

(南六郷二丁目町会)

今年の4月から6月までの3ヶ月間、町会内を5ブロックに分けて理事さん5名が毎月2回、日時は自由でタバコの吸殻拾いを行ってききました。しかし、一人でも多くの方に参加してもらいたいとの声があり、参加者を募り、7月8日の9時から10時に第1回の清掃活動を行いました。参加者は19名でした。一人ひとりが懸命に清掃する姿にわがまちの高い誇りを感じました。今後は参加者のご意見を取り入れ、毎月1回行う予定です。



7月の清掃の様子

町に花を

(仲六郷一丁目町会)

街路樹もなく殺風景なわが町仲六郷一丁目町会のメイン通り共立信用組合の前に4個の花壇が備え付けてあります。その花壇に信用組合の許可を得て、季節の草花を植えはじめ9年、家庭の生ごみを再生した土を入れ、春夏秋冬と3回、婦人部と協力して植えかえています。

日頃町会の皆さんがお世話になつている信用組合へのさやかな感謝の気持ちと、町を美化する環境厚生部の活動の一環でもあります。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

継続は力なり

(西六郷高畑町会)

町をきれいに、という思いが自分の心を磨くことに通じると思い、平成15年から定年を機会の運動をかねて本格的に清掃活動を始めた秋山治郎さん。町内全域を、火・金曜日を中心に週4日位2〜3時間ほど、土手下のサイクリングコースまで行くこともしばしば。拾うものは、缶、ビン、ペットボトル、それと犬のフンなど。「活動を始めたころよりは少なくなったのですが、ごみのあるところへは次々と捨てられる。これからも町会を通して「きれい」の思いを行動で伝えていきたい」とのことでした。



共立信用組合の前にある花壇

ごみの大半はタバコの吸殻の投棄でしたが、最近では大分少なくなりました。区の提唱する「歩きタバコのポイ捨て禁止」の条例の成果が出てきたと思います。住民の一人ひとりがわが町を愛し、美化を意識することが大切のように思われます。



植え込みの裏なども丁寧に清掃している秋山さん

今回、秋山さんに同行させていただき次のことを感じました。

一、家族の理解と協力がなければ長く続けられないこと。

二、犬を散歩されている方の中に「フン」を持ち帰らず、道路脇の生け垣の下に捨てたままにしてあるのが多く見受けられました。愛犬の方々は最後までマナーを守ってここちよい散歩をお願いします。



ご意見およせください

今号は、六郷わがまち編集委員が気のついた活動を載せました。

このほかにもすてきなまちづくりに取り組んでいる方々がいることと思えます。「こんなことをしているのだが」とぜひ情報をお寄せください。号を改めて紹介したいと思います。

また、今号の内容にかかわらず、六郷わがまちへのご意見、取り上げてもらいたいテーマがございましたら、六郷わがまち編集委員会事務局(六郷特別出張所)までお知らせください。

(3732-4885)